『中日本航空専門学校版　面接の心得』

１．いきなり本題「面接で一番みられるポイントはここだ！！」

『 元気 で 正々堂々 としていること』

面接では印象が大事。緊張や恥ずかしい気持ちを振り切って自分をアピールしよう

２．本校の面接で問われる基本的な事項３つ

その①　志望動機

ザ・面接の定番

どんな夢があって、それはどんなきっかけで、そのためになぜ本校であるのかを聞きます

（質問例）

- 本校（〇〇学科）を志望した理由を教えてください
- 将来どのような仕事をしたい（会社に就職したい）ですか？　　など

その②　理解度

入学後のミスマッチを無くすためにも、きちんと本校のことを調べ、他校（就職）との比較はしたか、その上で本校（志望学科）の特長は何かといったことを聞きます

（質問例）

- 〇〇〇科ではどのようなことを勉強すると思いますか？
- 〇〇〇科にはどのようなコースがあり、どのような授業があるかご存知ですか？
- 〇〇〇科ではどのような就職先を目指すか知っていますか？
- 本校を志望するうえで特に魅力を感じたポイントはどこですか？　　など

その③　欠席状況

本校は授業に出席するということがなにより大切です

高校時代に欠席の多かった方（通信制の方）には理由等をお聞きします

（質問例）

- 高校では何日ぐらい欠席したか把握していますか？
- 欠席した理由をお聞かせください

３．気になる入退室時のマナー

入室や退室の際の行動は、大切な一般常識のうちの一つです。

つまり、面接官はあなたの話を聞くよりも前に、あなたが本校入学にふさわしい人間かどうか入室時より観察しているのです。

面接時の入退室のマナー

＜基本的事項＞

- 笑顔を心がけよう
- あいさつの声はハキハキと
- ドアの開閉は丁寧に

＜入室時の流れと注意事項＞

STEP１．ドアをノックする
※ノックは３回

STEP２．入室する
※面接官から入室の許可を得てから「失礼します」と言い、静かにドアを開ける

STEP３．ドアを閉める
※面接官に完全に背を向けないよう注意して両手で静かに閉める

STEP４．ドアの前でのあいさつ
※ドアを閉め終えてから面接官に向かい「本日はよろしくお願いします」とあいさつする
あいさつを言い終えてからお辞儀（４５度の深いお辞儀）をする

STEP５．椅子の横に立つ
※面接官から促されたら椅子の横まで移動する（指示がなければ自分のタイミングでよい）
「受験番号・高校名・氏名をお聞かせください」などの質問があれば「はい」と言って自身の氏名等を名乗る。名乗り終えたらお辞儀（４５度の深いお辞儀）をする

STEP６．着席する
※着席は面接官の指示（「どうぞお座りください」など）があってから。
着席前に一言「失礼します」といい、会釈をしてから着席する。
椅子には深く腰掛けず（背もたれにもたれない）、男子は手を軽く握り膝の上に、女子は手を重ねて膝の上に置く。

＜退室時の流れと注意事項＞

STEP１．面接終了の合図
※「これで面接を終了します。お疲れ様でした。」等の言葉があったら退室開始
終了の合図を聞く前に立ちあがったりしないように注意

STEP２．椅子から立ち上がる
※終了の合図を聞いたら「本日はありがとうございました」などお礼を言い、座ったままお辞儀する。その後立ち上がり「失礼します」とあいさつし、深く一礼

STEP３．ドアの前へ移動し挨拶
※ドアを開ける前に一度面接官の方を振り返り、「失礼します」とあいさつし、深く一礼

STEP４．ドアを開けて退室しドアを閉める
※ドアを静かに開け、室外に出た後、室内に向かって静かにドアを閉める

☆ 以上はあくまでも代表的な内容です。面接官によっては違った進行や合図があることもあります。